



<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamoi/>

かもい

横浜市立鴨居中学校

学校だより9月号

令和8年9月28日

目次

1. 縦と横のつながり

2. 鴨居中学校 note

「縦と横のつながり」

副校長 伊瀬知 大記

今年は大雨や台風などの影響もあり、気温が低くなったり高くなったり不安定な天候の日が多いですね。「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったものですが、彼岸の頃になって、だいぶん天候が落ち着いてきました。

先月の学校だよりで、世の中は多くの人に支えられて成り立っていること、いろいろな役割があってそれらをたくさんの人が担っていることについて校長先生が書かれていました。自分の見えない所や気付かない所で支えてくれている人がたくさんいるので、皆さんも広い視野をもって世の中を見ることが大切だという話でしたね。

何かの役割を担って今の世の中を支えている人たちと関わっている。このつながりのことを、「横のつながり」としましょう。このつながりの中では、皆さんと直接関わる人もいれば、間接的に関わる人もいるでしょう。たくさんの人が関わり、それぞれの役割を果たしながら世の中を創っている大切なつながりです。

私はこの「横のつながり」と同じようにもう一つ大切なつながりがあると考えています。それは「縦のつながり」です。「縦のつながり」とは、時間的なつながりのことです。身近なところでは、親と子、祖父母との関係、大きく捉えると先祖と子孫との関係があげられます。直接的な関わりとしては、親孝行をしたり祖父母を敬ったりすることや、子どもを育てたり孫の世話をしたりすることなどがあるでしょう。また、会ったことのない先祖に感謝の気持ちをもつことや、これから存在するであろう子孫の未来を想うことは、直接の関わりはありませんが、「縦のつながり」と言えるでしょう。「縦のつながり」も「横のつながり」と同じように、自分の見えない所や気付かない所で支えてくれている人がいて、世の中を創っている大切なつながりだと思うのです。

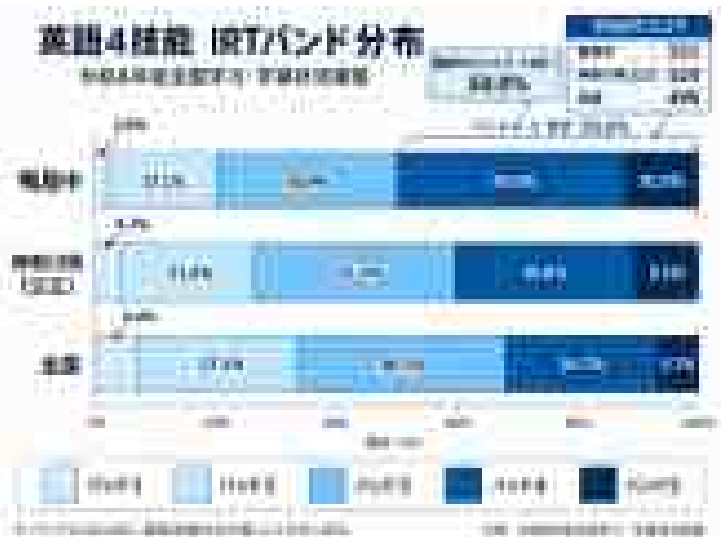
そして、その先祖や子孫も私たちと同じように「横のつながり」があり、それぞれの時代にたくさんの人たちと支え合ってきたであろうし、これからも支え合っていくでしょう。そう考えると、過去も現在も未来もずっと私たちはたくさんのつながりの中で存在していることが分かります。そのような視点を持って見てみると、世の中がより広く立体的に見えてくるのではないのでしょうか。

令和8年度全国学力・学習状況調査の結果その2

4月に中学3年生を対象に行われた令和8年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。先月の国語・数学の学力の状況に続き、今月は英語(4技能)の状況を報告します。鴨居中学校の英語調査は、読むこと、書くこと、聞くことの3技能の調査に加え、話すことの4技能調査の抽出対象として行われました。

英語の学力はIRTスコアで表されます。IRTスコアは単純な正答率ではなく、問題への解答状況から英語の力を尺度化したものです。

英語4技能の平均IRTスコアは**552**で、神奈川県(公立)の524、全国の499を上回っています。IRTバンド4・5を合わせると、本校は50.0%、全国は30.4%です。一方、バンド1・2は本校19.1%、全国33.5%であり、上位のバンドに位置する生徒の割合が比較的高い分布になっています。



生徒質問紙と英語の学習の概要を左に示します。4つ目、5つ目の質問の回答状況をみると、英語の授業において実際に英語を使って学んでいることが分かります。このこともあり、調査でも無解答の割合が低く、「話すこと」調査の問題でも、場面設定に合わせた会話をすることができています。

「聞くこと」調査の問題で、課題が指摘されています。今後の授業でも英語を使う授業を大切にしていきます。



「学校は楽しい」という回答は全国を上回っています。しかし、大人への信頼感は十分ではないようです。学力や学習意欲だけでなく、一人ひとりが自分のよさを実感し、困ったときに安心して周囲の大人につながる学校づくりを、これからも大切にしていきます。

GIGA端末更新

今年度は、生徒が使っている1人1台端末の更新時期にあたります。期末テスト明け、生徒ICT サポートスタッフが招集され、手順を確認し、学年ごとに端末の更新作業を行いました。

これまで自分たちが使ってきた端末からログイン情報を削除し、新しい端末に接続証明書やアプリをダウンロードする作業を行いました。新しい端末では、タッチペンも付属しており、使い勝手もアップしているようです。ドンドン使いましょう。

来月から、横浜版伴走型生成AIの開発に協力する予定です。大人が使う汎用生成AIのデメリットが注目されています。大人になって、生成AIを使う場面は必須です。メディアリテラシーを含めて、学習用の安全な生成AIの開発し、学べる環境をつくります。



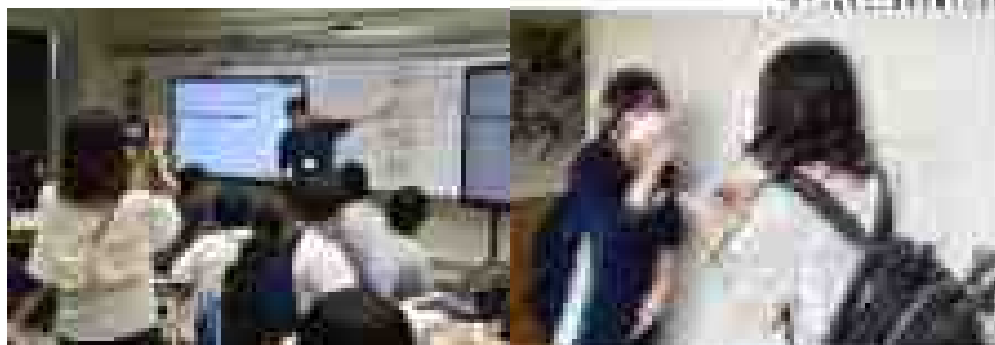
朝日新聞に紹介されました

9月上旬、OECDが2025年に実施したPISA調査の結果が公表されました。この調査自体は、中学校を卒業した高校1年生の世代で行われます。義務教育段階での学びの成果指標として捉えられます。

次期学習指導要領に向けて、どのような授業づくりをすることが必要なのか、本校の教員も水曜日の午後の教科会を活用して話し合い、実践につなげています。

今回、科学リテラシーが注目されたことから、理科の授業が取材を受けました。授業デザインのひとつの提案です。

9月9日朝刊 <https://www.asahi.com/articles/DA3S16542909.html>



Green×Expo2027への取組

来年3月から横浜市で開催されるGreen×Expo2027で活用される堆肥を「和み」ルームで作成しました。9月8日会場での活用に向けて、鴨居中産の堆肥を出荷しました。きれいな花を咲かせられるかな。



歌声が響く学校



10月15日(木)に合唱コンクールが開催されます。毎日、練習の歌声が聞こえてきます。パート練習で音取りをして、ピアノが使える教室では合唱をしています。本番に向けて、試行錯誤を重ねているようです。

学校を開く週間

10月13日から16日の週は「学校を開く週間」として、文化祭の展示や授業をご覧いただけます(除く15日)。13日、14日、16日の3日間は終日公開をしています。地域の方でも受付で手続きをしていただければ参観できます。日頃の生徒の様子をご覧いただけますので、この機会にぜひお越しください。



ふるさと納税は鴨居中学校へ

横浜市では、鴨居中学校宛てのふるさと納税ができます。学校予算の多くは学校運営にかかわる固定費です。学校としても、さまざまな研究を受託し、学びにつながる財源を生み出しています。

教育環境をより良くするためには、皆さんからの寄付が必要です。放送室・生徒会室のエアコン設置や部活動備品など、生徒たちの教育環境の整備を進めたいと考えています。今年度も引き続き、ご支援のほどよろしくお願いします。返礼品は生徒の成長です。

お気持ちを生かします。
応援をお願いします。
手続きの詳細はこちらから。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/kyoiku/soudan/kifu-kankyo.html>

10月の主な予定

- 10月9日 前期終業式
- 10月13日 後期始業式
- 10月15日 合唱コンクール(@県青少年C)
- 10月27日～30日 3年個人面談

マイナンバーカードの確認を

7月の学校だよりで既報ですが、25日に3年生が受験した英語能力検定では、2次試験の際に、写真付き証明書が必要になります。確認をお願いします。準備できない場合の対応は後日連絡します。

<https://www.eiken.or.jp/2026security/>